わかやまの多面ニュース

みんなの ためN! だより

Vol.9　（令和6年8月）

高めよう 地域協働の力！

活動組織の紹介・・・・・・・・・・・・P2

熱中症対策について・・・・・P3

事故防止について・・・・・・・P3

研修会のお知らせ・・・・・・・・P4

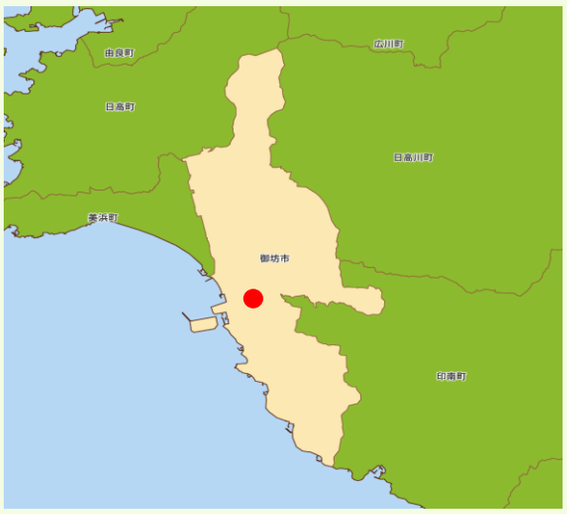
クビアカツヤカミキリについて・・・・・P4

発行：和歌山県地域活動推進協議会

はじめに

今年は全国的にカメムシが大量発生し、農作物に傷がついたり洗濯物に臭いやシミがついたりと被害が出ています。これも異常気象の影響でしょうか。暑いといえば、パリオリンピックや高校野球もヒートアップしましたが、こちらはいくら熱くてもOKです。 さて、今回は、御坊市の「森岡田人の会」を紹介します。

活動組織の紹介



活動組織：森岡田人の会（もりおかたどのかい）
取組開始：平成１９年度
取組面積：活動面積２７．２ｈａ
（田 ２２．９ｈａ、畑 ４．３ｈａ）
保全施設：水路6.2km、農道3.5km、ため池5箇所
構 成 員 ：５６人
組織名の由来：狩猟をする人を狩人（かりうど）、海に潜って漁をする人を海人（あま）、農業をする人を田人（たど）と呼ばれていたことから、「田人の会」（たどのかい）と命名。

■活動内容

取組を始めた当初から、水路での生き物調査と休耕田を利用した花の迷路が続いています。

ヒマワリ畑

今年は、6月7日にJAと協力して小学校5年生にバケツ苗で稲の栽培をしてもらっています。また翌日には現代の農業に関心を持ってもらうため、休耕田で餅米の田植え体験として、子供達が自動田植え機に同乗し、スマート農業の体験もしました。秋には、餅つき体験をする予定です。

また7月14日には、水田の中干時に水路の水が減るのを利用して、農村の生態系に親しんでもらおうと、生き物調査をしました。水路で遊ぶ機会が少ない子供達は毎年大はしゃぎです。

さらに休耕田が地域の憩いの場となるよう、春には菜の花、夏にはヒマワリ、秋にはコスモスと四季折々の花を植えています。

しかし、近年は高齢化が進み休耕地が増えてきています。さらにイノシシやアライグマなどの獣害があり、今後に不安もありますが、豊かな自然環境を守っていくため、できるだけ長く活動を続けて行きたいと思っています。

自動田植機体験

生き物調査

熱中症対策について

熱中症警戒アラートなど気象情報を十分確認して、高温下での作業は避け、作業の中止等を行ってください。作業は複数名で行い、帽子や吸湿速乾性の衣服の着用をし、熱中症対策アイテムの積極的な活用をお願いします。

こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給

単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う

熱中症対策アイテムの活用

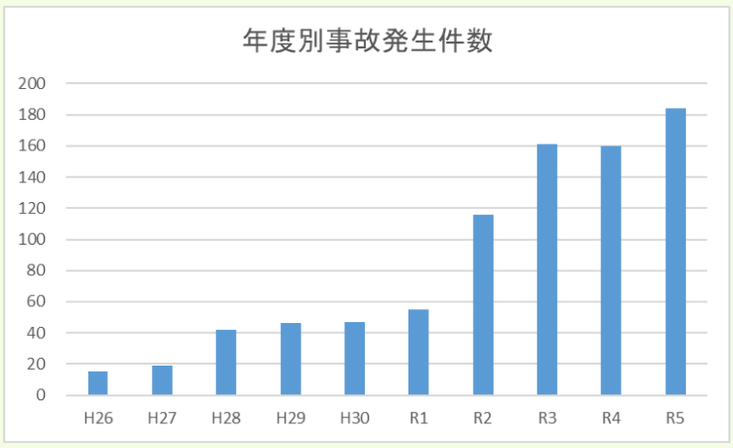
帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用

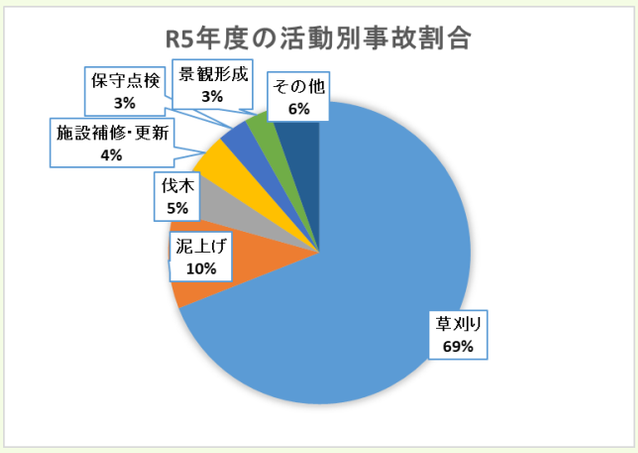
（農林水産省ホームページ掲載パンフレットより一部抜粋）

事故防止について

全国で毎年、活動中に事故が発生し、増加傾向にあります。特に６９％が草刈り中での事故となっています。作業を始める前に必ず現場の状況を確認し、ヘルメットや防護メガネの着用を行い、安全な作業を心がけてください。

また、安心して活動するために、緊急連絡表を作成したり、保険への加入もお願いします。





① 現場で転落・転倒の可能性のある危険箇所を確認

② 具体的な対応策を決定

ア）危険箇所を封鎖・修繕・補強

↓ できない場合

イ）危険箇所を機械で走行しない等ルールを決める

↓ できない場合

ウ）草刈りや目印の設置（危険箇所を“わかりやすく”）

（農林水産省ホームページより）

研修会のお知らせ

今年度の研修会予定をお知らせします。例年の研修内容に加えて、地域づくりについての講義時間もございます。今後、共同活動を続けていく上でのヒントになればと思います。

会場名	開催日	研修施設名	研修室名	予定人数
紀北会場	10月16日（水） 13時15分～16時45分	粉河ふるさとセンター 紀の川市粉河580番地	小ホール	100
紀南会場	10月8日（火） 13時15分～16時45分	きびドーム 有田川町下津野2021番地	文化ホール	70

○講義内容

1．令和6年度多面的機能支払交付金活動についてのお知らせ
　※令和6年度以降の活動に向けて、事務上の注意点などを説明

2．地域づくりにおける多様な人材の参画について
　※活動組織と非農業者が共同活動を実施するきっかけとなる寄り合い
　　ワークショップの手法や県外の地域づくりの事例などを紹介

研修時の注意事項
1．入場は13時からです。
2．ホール内は飲食禁止です。
3．駐車場の関係で、乗り合わせてお越し下さい。

クビアカツヤカミキリについて

桃や梅、桜の木などを食い荒らす特定外来生物の「クビアカツヤカミキリ」の被害が広がりを見せています。木に幼虫が入り込み、食害することで樹木を衰弱させたり、枯死の恐れがあります。

木の周辺を見回り、フラス（木くずと糞が混ざったもの）や成虫を発見したら、JAや市町、最寄りの県振興局に連絡してください。

成虫

根元のフラス

（県ホームページより）

編集後記

毎日のように熱中症警戒アラートが発令されるなど、今年も猛暑がやってきました。

外に出て短時間歩くだけでも汗だくになってしまいます。スーパーでは寒いぐらいの冷房がかかっていて急ぎ足で買い物を済ませるのですが、新鮮な野菜や果物が並んでいるのを見ると、この暑さの中、農作業されている方を思うと頭が下がる思いです。くれぐれも熱中症などにはご注意いただきたいと思います。

広報紙は今まで年2回発行していましたが、今年度は1回とさせていただきます。楽しみにされている方には申し訳ないですが、ご理解をお願いします。

◎お問い合わせ先
和歌山県地域活動推進協議会（事務局：水土里ネット和歌山）
〒640-8249　和歌山市雑賀屋町１番地　　☎　**073-432-2567**

◎関連資料
農林水産省HPhttps://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html